

# 新正早 早正新

CAUTION!  
**R18**  
ADULT ONLY



FRAC



突然でございますが

私、セーラの  
自己紹介を  
させていただきます

普段は、ご主人様—  
この王国の王子の  
侍女を務めております

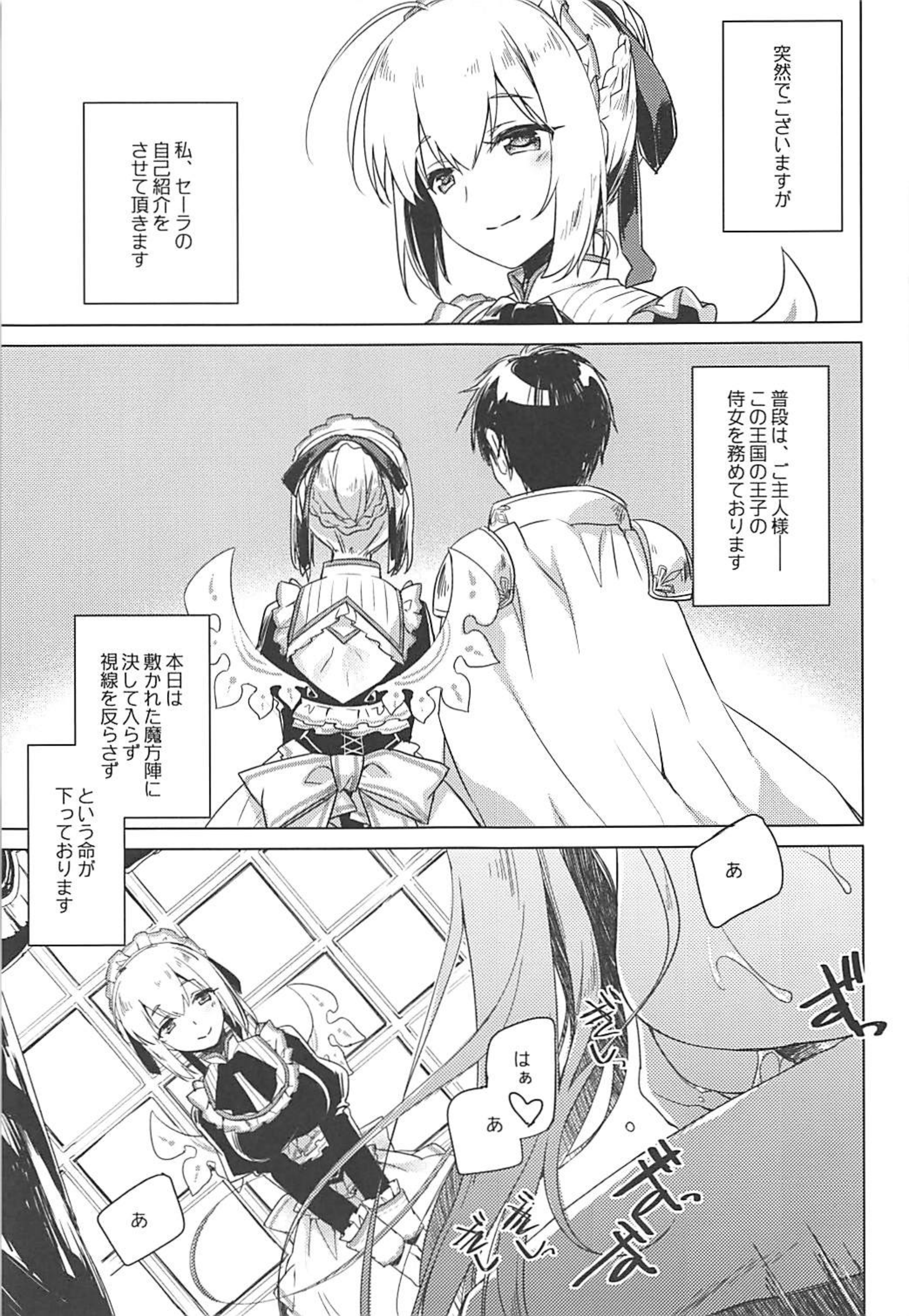
本日は  
敷かれた魔方陣に  
決して入らず  
視線を反らさず

という命が  
下っております

あ

はあ  
あ♡

あ





ふふ

セーラは本当に  
出来たメイドだね

北の大国に  
連れて帰りたい位

たまには「うう」のも  
悪くないね、王子…♡

ん…♡

恐縮です  
シビラ様

…「うう」だった  
行為の趣向が  
あることは  
存じておりますが

実際に目にするのは  
初めての事として  
何と言いますか…

このような  
少々動揺した  
心の内を

吐露したくも  
なるというもので

あ

あ、  
お、







お喋りよりも  
こっちの方が  
気持ちいいかな...

王子、は...っ

あ

はっはっはっ  
はっはっはっ



「主人様の  
指示を遂行すること  
メイドとして大変誇らしく

とはいえ

はっはっはっ  
はっはっはっ

はっはっはっ  
はっはっはっ

あ、王子っ  
それっ



奥、うんうん...っ  
すのすの  
好き...っ

はっはっはっ  
はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ  
はっはっはっ













「用意して  
おりますので

身体をお拭き  
致しますね



セーラ、来て

はっ



お  
か  
し  
ま  
す



ああ、違うわ

いいから来て頂戴



靴を脱いで  
「に」座って

はっ  
はっ





「こちらで  
宜しいですか？」



ええ



さあ、お待ちせ

サーラ♡

シピラ様  
何を……



あっ

あの!!

ズン

何って、務めを果たした  
侍女への褒美かな





ね♡

お待ち下さい  
王子!

今日はシベラ様との  
お時間と伺って……っ

ぎゅ

これもシベラの  
「要望だよ」

そんな、私などが  
「このようなの……」



あら、逆さじょう気っ？

もう準備も  
できているの……♡

いえ、そのような  
メイドとしてあつては  
ならないことです……!!

じゃあいいよね

♡♡♡  
♡♡♡  
♡♡♡



良い子ね  
セーラ♡

偉いわ

ああっ♡

シム、シム、シム...  
お戯れを...

そうねえ

プリンセス  
王子と他国の姫の  
行為の直後に

同じベッドで  
こんなはしたない事...

お赦しください...♡





ふん

王子とえっちなすの  
気持ち良いよね

分かるわ



王子…っ♡  
もうっわけ

ありませ

私、も、う…っ♡

いっっしま  
いま…っ♡





ナカ  
隆内、に...っ

BANG BANG

SHIN

SHIN

SHIN

SHIN

SHIN

SHIN



おはよう

……

ああ、セーラは  
自慢のメイドだよ

おは♡

あ…♡

はっあ…

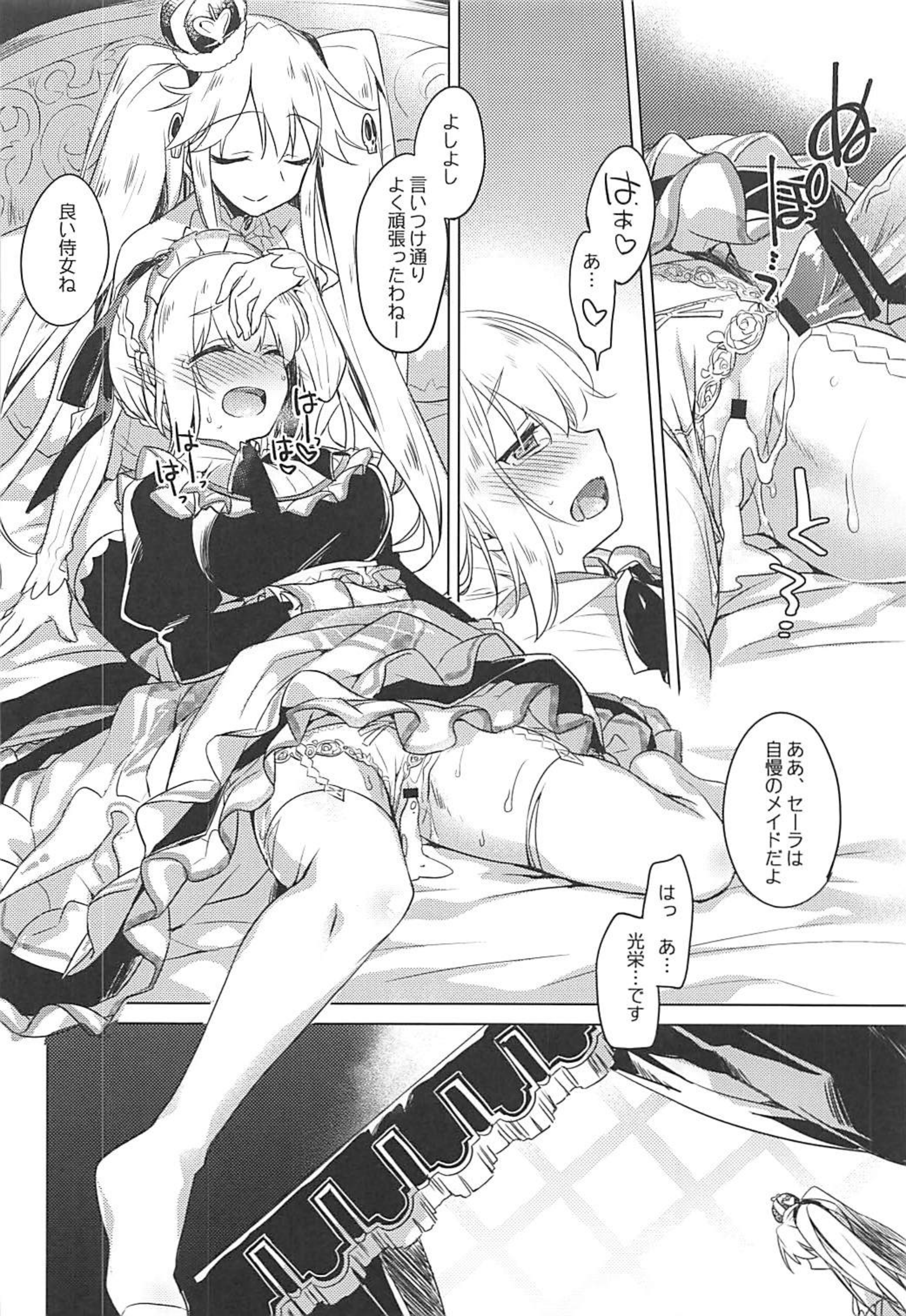
光栄…です

ようよう

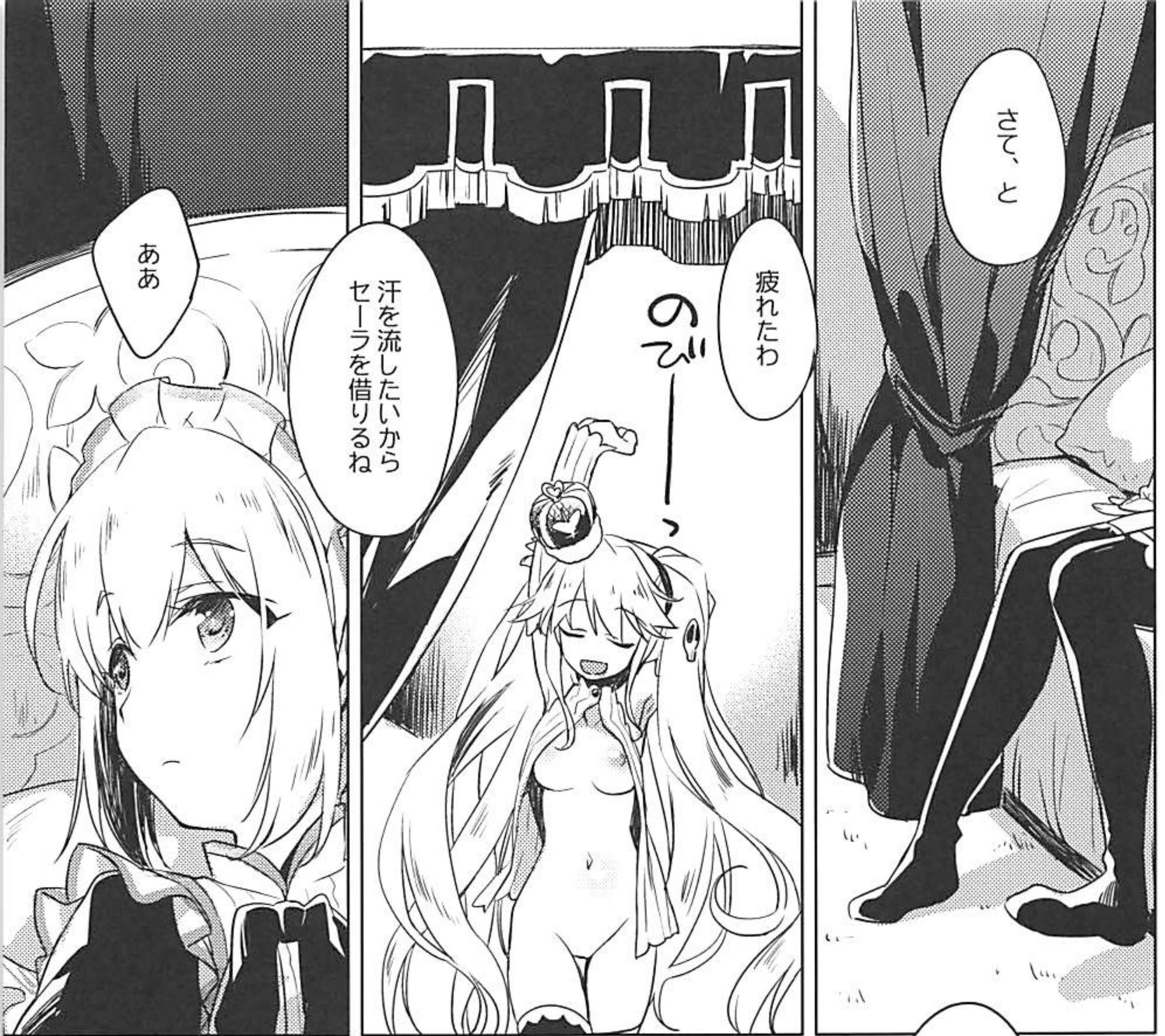
言いつけ通り  
よく頑張ったわねー

はっ  
はっ  
はっ♡

良い侍女ね







ああ

汗を流したいから  
セーラを借りるね

疲れたわ

のび

ちゅと



北の大国から  
拝借している姫君だ

丁重に頼む、セーラ

— 畏まりました

では、シビラ様  
ご案内致します



密西三上

---

馬三下





そついえば貴女

はい

王子と丸一日  
デートしたんだと  
聞いたけれど



侍女振る舞いを  
禁止されるなんて

さぞ心労が  
かさんだでしょう

ご主人様にも  
申し上げましたが……

メイドではなく  
一人の女性として  
傍にいたいという事は

私には難しい  
事でした

難儀ね

まあ、貴女は  
両立できるよう  
思うけれど



はい

ご主人様の  
メイドとしても

身分も務めもなく  
ただ一人個人としても

あの方を  
愛しているのだと

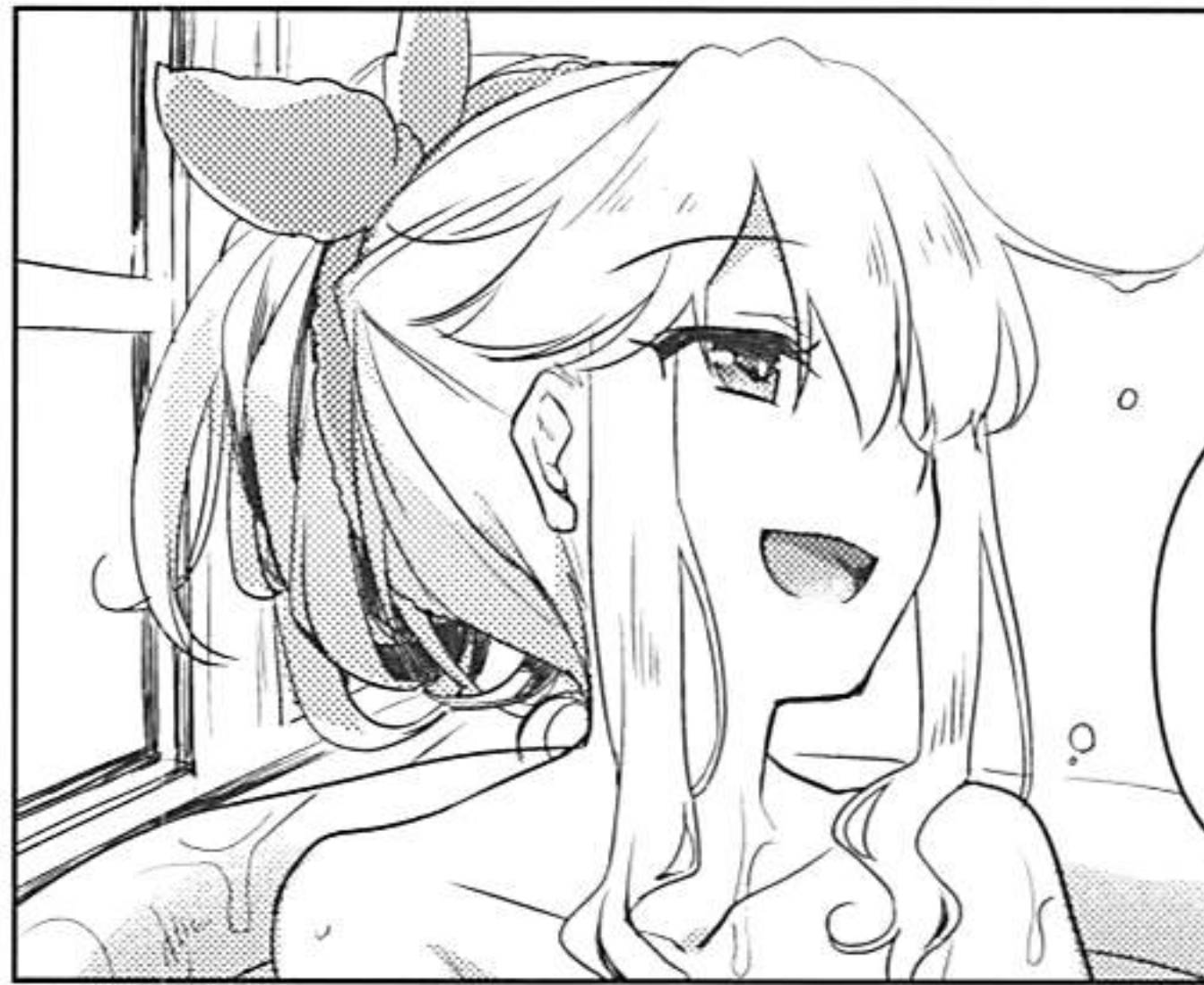
実感させられて  
しまいました……





…シビル様？

セーラ、貴女は—



私とは違って

この先ずっと傍に  
いるのでしょね

例え王子が  
誰であつても  
何になつても

ああ、やはり—あの人の傍に置いておくべきは、こういうモノだ



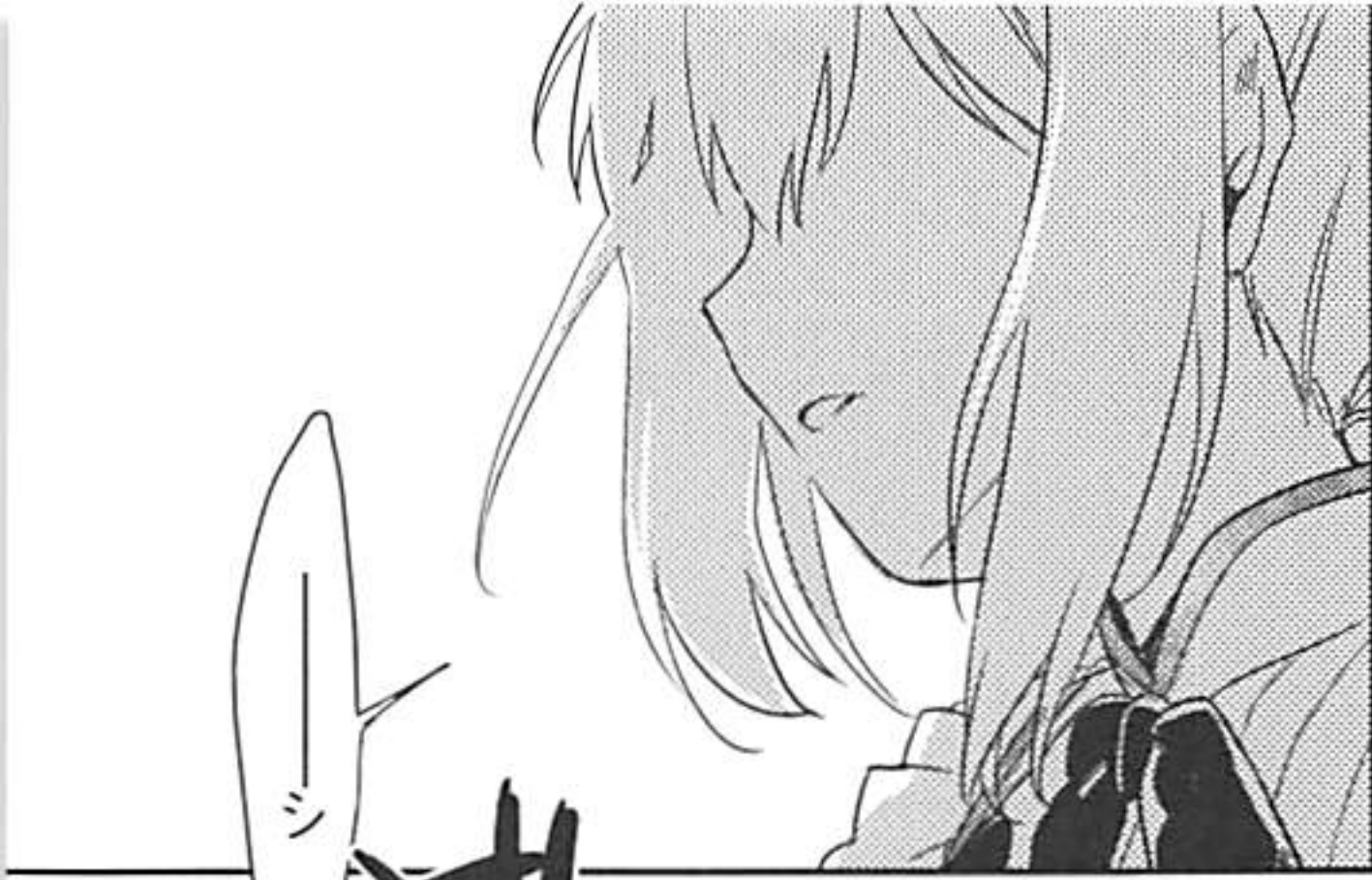


戦いがひと段落したら  
一刻も早く私の国に帰って

国の為、民の為  
身を粉にしなければ

共闘し同じ時間を過す  
必要があるのは  
この戦いで、女神の  
寵愛を受けている  
王子であればこそ

アイギス様



さ、もうあがるわ  
有難う



…ぽろっ



少し甘いものが  
食べたいから  
何か用意して、セーラ



おま  
おま

あの魔方陣の  
中でのことは

「なかったこと」  
なのだけれど

先日、アンジェリーネ様から  
頂いた異国の茶葉が  
ありますのでお持ち致します

アップルパイと一緒に  
頂くのが宜しいかと

それは楽しみね

この先ずっと誰より王子の傍にいる誰かの記憶で、あったことだと残ってくればそれでいい







とろろ

たろろ

end.



手に取って頂きありがとうございます、みつきです

メイドにはパワハラしないとな…！という本でした  
家訓で決まっているので…仕方ないですね…  
王子と姫が居るのならパワハラサンドイッチしないと…！

何回目だよこの話という感じなんですけど  
シビラちゃんは自分の国があるんだよなあ…他の子達と違って帰っちゃうの不憫すぎるのに  
本人は当然の事と思ってるの最高に萌える…というやつでした  
セーラは王子に仕えているというより、ご主人様という個人を相手に仕えてくれている他にいないタイプの子なので  
王子の立場がなくなっても国がなくなったとしても最後まで当然のように着いてきてくれそうなのが  
ほんと好きなのでこんな感じの話になりました  
王子でなくとも当然のように一緒に居てくれそう

少しでもお楽しみ頂けましたら幸いです！  
また別の本でもお会いできると嬉しいです～！

シビラちゃんとかアンジェとか自分の国が存続している組のプリンセスには  
王国のメイドを当たり前のように使って欲しい

2017.11.04



あることないこと

FRAC/もとみやみつき  
2017/11/4

印刷

 SUN GROUP  
http://www.sungroup.co.jp/

Web  
<http://frac.ink/>  
Mail  
rh3@gz.chips.jp  
Twitter  
@frac\_m

ご意見ご感想お待ちしております！

こちらのQRコードから  
簡単な匿名感想フォームにも繋がりますので  
ぼちっとして頂けると嬉しいです！



※本誌のスクリーンデータのアップロード及び共有目的での複製転載のすべてを禁じます。  
※本誌は成人向けです。18歳未満及び高校在学中の方の所持閲覧を禁じます。







あることないこと  
FRAC  201711